



◆市の花：さつき

序章

策定にあたって



※「小学生アンケート調査」自由記入に寄せられた子どもたちの絵の一部を掲載しています。

1. 都市計画マスタープランのあらまし

(1) 計画の目的

都市計画法では、「市町村の都市計画に関する基本的な方針」（都市計画マスタープラン）を市民の意見を反映させながら、市民に最も身近な市町村が独自に定めることが制度化されています。

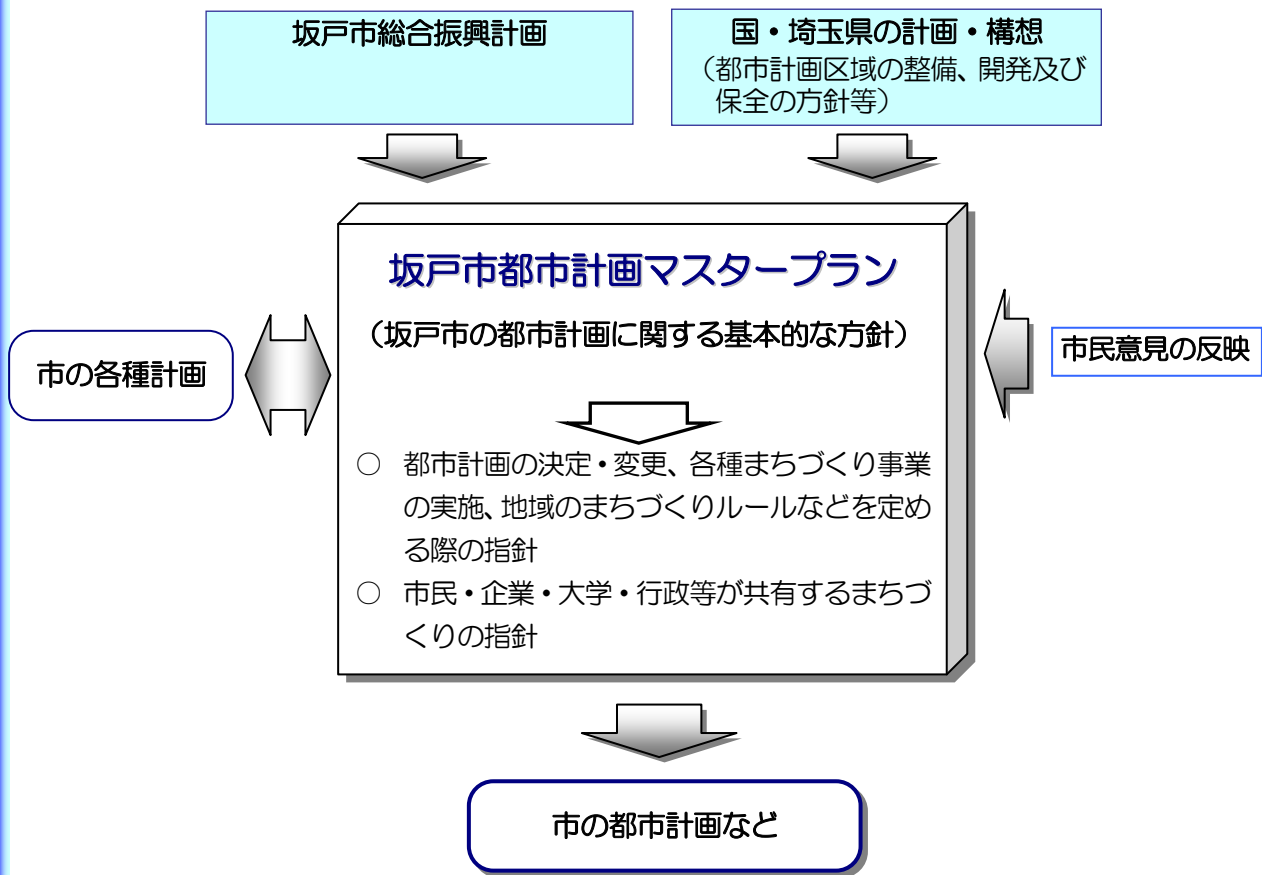
「坂戸市都市計画マスタープラン」（以下「マスタープラン」という。）は、法の趣旨に基づき、都市をとりまく社会・経済環境、市民のニーズ、まちづくりの課題などを的確にとらえ、ゆとりや豊かさを真に実感できるまちづくりに向け、将来像やまちづくりの基本的な方向を、総合的かつ体系的にわかりやすく示すことを目的に策定するものです。

(2) 位置づけと役割

マスタープランは、「坂戸市総合振興計画」及び国・埼玉県の計画や構想に即し、都市計画の観点からみた長期的・総合的なまちづくりの施策として位置づけられています。

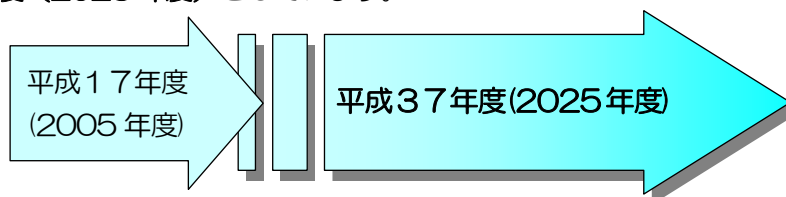
市における都市計画は、マスタープランに沿って定められることになり、次のような役割を持っています。

■マスタープランの位置づけと役割



(3) 目標年次

マスタープランは、概ね 20 年後の都市のビジョンを示すものであることから、目標年次を平成 37 年度（2025 年度）としています。



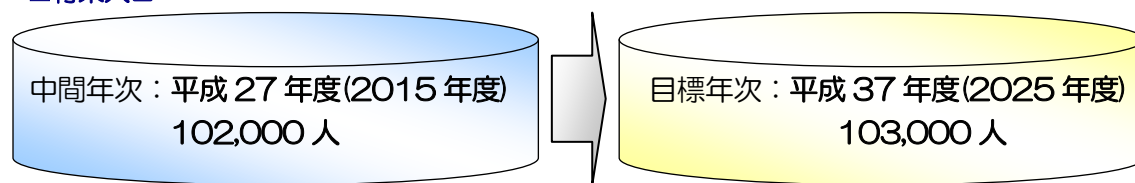
(4) 将来人口

■将来人口の考え方

市の人口は、昭和 40 年代から平成 7 年までは順調に増加してきましたが、その後は微増から横ばいの状況となっており、平成 24 年 4 月 1 日現在、101,068 人になっています。

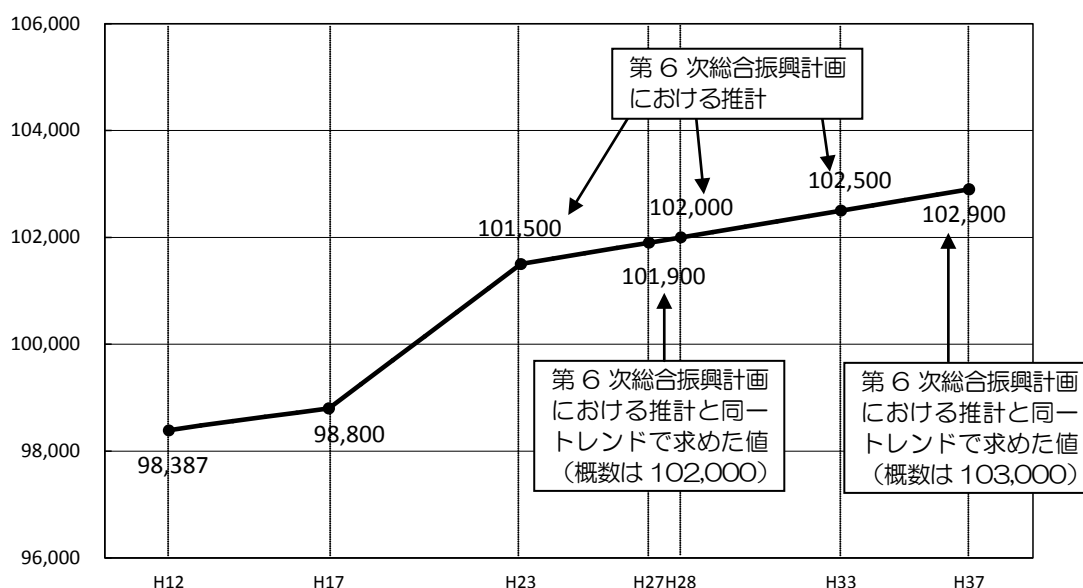
市の将来人口については、緩やかな都市の成長を目標に、現在施行されている土地区画整理事業等の計画人口を考慮した第 6 次総合振興計画における推計・設定値に基づいて、目標年次の将来人口を次のように想定します。

■将来人口



<参考> 将来人口の推計・設定の考え方

- 第 6 次総合振興計画では、人口増加の鈍化と将来の減少が予想される一方で、土地区画整理事業等の推進等により、将来人口を平成 33 年度（2021 年度）で 102,500 人（中間年度の平成 28 年度（2016 年度）は概ね 102,000 人）まで増加させることを目指しています。
- 本計画においても、この考え方を踏襲して、上記の目標人口を設定するものです。

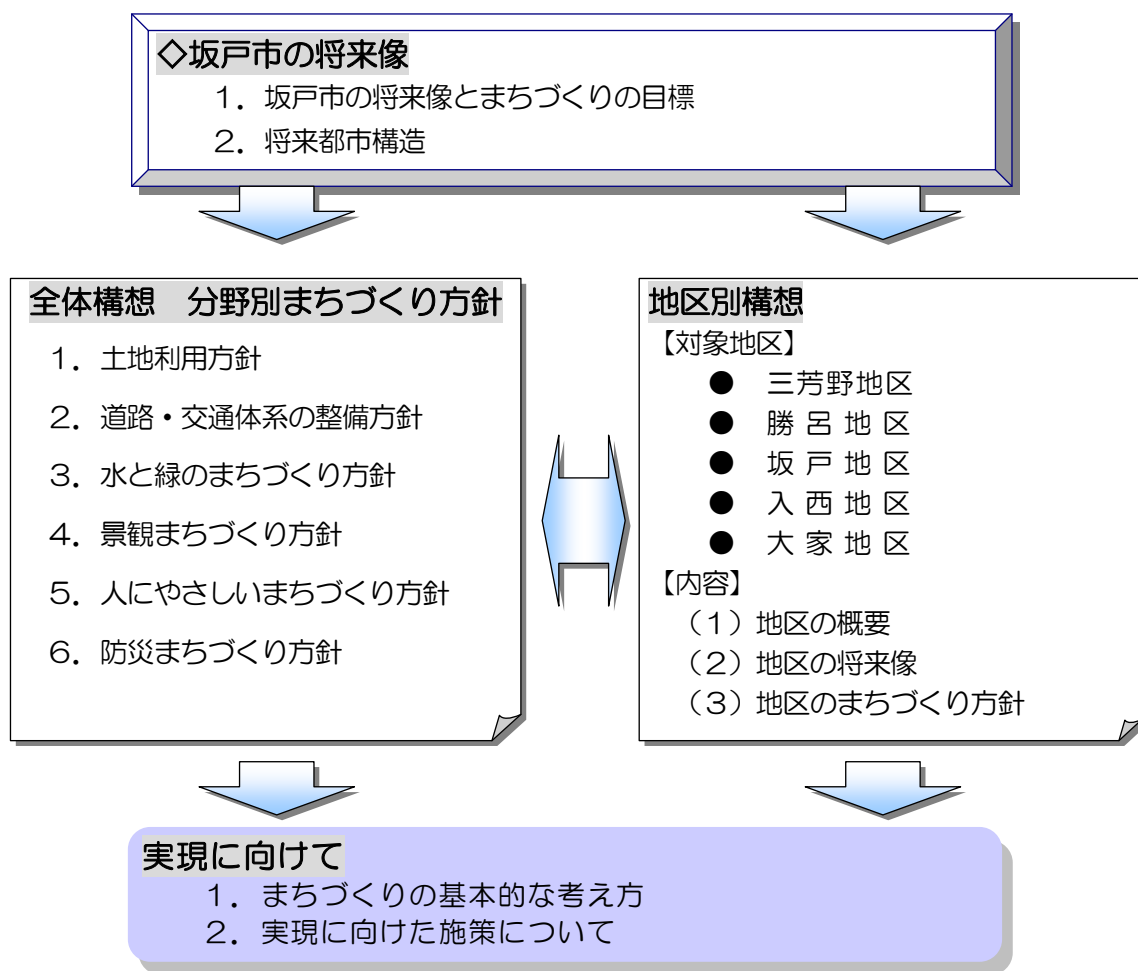


2. マスタープランの構成

マスタープランは、次に示すように大きく4つの項目から構成されます。

- 坂戸市の将来像・・・市の将来の目標やあるべき将来の姿を示します。
- 全体構想・・・都市全体についての分野別のまちづくり方針を示します。
- 地区別構想・・・5つの地区ごとに将来像、目標、身近なまちづくりの方針を示します。
- 実現に向けて・・・目標としたまちづくりの実現に向けて今後取り組むべき内容を示します。

■マスタープランの構成



■マスタープランの概要図

目標年次：平成 37 年度（2025 年度）

将来人口：103,000 人

【将来像】

夢を育む ホットするまち 坂戸

【目 標】

- ◆「くらしやすいまち」 ～だれもが安心・快適にくらせるまちづくりをめざします。
- ◆「自然と共生するまち」 ～ふるさとの自然を守り・育て、環境に配慮したまちづくりをめざします。
- ◆「生き活きとしたまち」^い ～地域の特性を生かした活力あるまちづくりをめざします。

全体構想(分野別まちづくり方針)**1. 土地利用方針**

～自然と共生し、地域の特性に応じた計画的な活力あるまちづくりを進めます。

2. 道路・交通体系の整備方針

～幹線道路網の強化や公共交通の充実と安心・快適なくらしの道づくりを進めます。

3. 水と緑のまちづくり方針

～ふるさとの自然を育み、緑豊かでうるおいある環境にやさしいまちづくりを進めます。

4. 景観まちづくり方針

～ふるさとの風景を大切に育み、愛着と誇りのもてる景観づくりを進めます。

5. 人にやさしいまちづくり方針

～だれもが安心して生活できる、人にやさしいまちづくりを進めます。

6. 防災まちづくり方針

～水害や地震などの災害に強く、安全に生活できるまちづくりを進めます。

地区別構想(地区の将来像)

- 三芳野地区 『みんなで育てる 水と緑と花にいだかれたまち』
- 勝呂地区 『安全・安心な くらしを重視したまち』
- 坂戸地区 『いつまでも住み続けられる元気なまち、子どもにたくせるまち』
- 入西地区 『あふれる自然と豊かな環境に育まれた 互いに理解しあえるやさしいまち』
- 大家地区 『夢と希望 そして文化の香り高い 川と緑のまち』

実現に向けて

坂戸市のまちづくりは、
市民を主体に、企業・大学・行政等の協働により進めていきます。

